

令和3年度 プレ・ジュエリーマスター学科試験問題

次の各文を読み（ ）内に最も当てはまる語句を（ア）～（オ）の中から1つ選び記号を解答欄に記入しなさい。

【貴金属素材・貴金属加工】

（1）金の品位を表す単位はKaratで、含有率を（ ）分率で表す。

（ア）10 （イ）12 （ウ）24 （エ）100 （オ）1000

（2）スターリング・シルバーの品位を千分率で表すと（ ）‰である。

（ア）850 （イ）900 （ウ）925 （エ）950 （オ）1000

（3）糸ノコの番数で細く薄い方から荒く厚い方に順に並んでいるものは（ ）である。

（ア）6/0、7/0、8/0 （イ）1/0、0、1 （ウ）3、2、1
（エ）5/0、5、0 （オ）1/0、2/0、3/0

（4）加工硬化した貴金属が再結晶温度以上の加熱を一定時間加えられることで、加工前の状態に戻ることを、「焼き（ ）」と呼ぶ。

（ア）入れ （イ）戻し （ウ）過ぎ （エ）直し （オ）なまし

（5）トルエンやシンナーを一定量以上保管管理する場合は、「（ ）取扱者」を置く必要がある。

（ア）火気取り締まり （イ）安全確保 （ウ）環境保全
（エ）危険物 （オ）有機薬品

- (6) 純プラチナの比重は純銀の約 () 倍である。
- (ア) 0.5 (イ) 1.0 (ウ) 1.5 (エ) 2.0 (オ) 2.5
- (7) 「ロウ付け」、「共付け」、「かしめ」は () 作業の種類である。
- (ア) 接合 (イ) プレス加工 (ウ) 切断 (エ) 研磨 (オ) 鋳造
- (8) ロストワックス法では、ワックス・ツリーを鉄又はステンレス製のリングに入れ、脱泡した石膏を流し込む作業を () と呼ぶ。
- (ア) 焼成 (イ) 鋳込み (ウ) 組み立て (エ) 埋没 (オ) 脱ロウ
- (9) 以下の中で貴金属8種類に当てはまらないものは () である。
- (ア) パラジウム (イ) ルテニウム (ウ) ロジウム
(エ) イリジウム (オ) ゲルマニウム
- (10) 純プラチナは、貴金属中屈指の化学的な安定性を有し、() 以外の酸にもアルカリにも溶けない。
- (ア) 塩酸 (イ) 硫酸 (ウ) 水酸化カリウム水溶液
(エ) 水酸化ナトリウム溶液 (オ) 王水

【宝石素材・宝石加工】

- (11) 宝石のバレル研磨はドラムに「宝石」、「研磨材〈剤〉」、「研磨石〈メディア〉」、「コンパウンド〈界面活性剤〉」、「()」を入れ、回転、又は振動を与え続けて研磨する。
- (ア) 水 (イ) 塩酸 (ウ) 食塩水 (エ) 乳化剤 (オ) マシン油

- (12) 宝石の彫刻加工の際に、細工台のスピンドルに取り付けて使う先端工具を（ ）と呼ぶ。
- (ア) ファセッター (イ) トリムソー (ウ) コマ
(エ) ドラム (オ) ボール
- (13) 宝石加工で使用する研磨剤として使わないものは（ ）である。
- (ア) 炭化珪素 (イ) 酸化セリウム (ウ) 重曹
(エ) 酸化クロム (オ) ダイヤモンド・パウダー
- (14) 主に半透明石、不透明石に用いられ、ドーム状にふっくらとした曲面に仕上げられたカットを（ ）・カットと呼ぶ。
- (ア) ブリリアント (イ) カボッション (ウ) ステップ
(エ) フロスト (オ) インタリオ
- (15) 透明または半透明の宝石中にある小板状の包有物に光が当たり、小さな反射光がきらめく効果を（ ）と呼ぶ。
- (ア) アステリズム (イ) シャトヤンシー (ウ) イリデッセンス
(エ) アヴェンチュレッセンス (オ) ラブラドレッセンス
- (16) ベリルは色毎に名称が異なる。エメラルドはクロム着色の緑色、モルガナイトは（ ）色の変種の呼称である。
- (ア) 黄 (イ) 青 (ウ) オレンジ (エ) ピンク (オ) 無

(17) ダイヤモンドの評価基準となる4Cに当てはまらない項目は () である。

- (ア) クラリティー (イ) クラウドイー (ウ) カラー
(エ) カット (オ)カラット

(18) モース硬度が8以上の宝石は次のうち () である。

- (ア) ペリドット (イ) ガーネット (ウ) ラピスラズリー
(エ) アレキサンドライト (オ) ヒスイ

(19) 宝石の三要素は、秀美性、耐久性、() である。

- (ア) 靱性 (イ) 変色性 (ウ) 希少性
(エ) 加工性 (オ) 電導性

(20) 研磨砥石は「砥粒」、「空孔」、「()」の3つの要素で構成されている。

- (ア) 結合剤 (イ) 発色剤 (ウ) 冷却剤
(エ) 有機溶剤 (オ) 防水剤

【宝飾デザイン】

(21) 透視図法で描く場合、「() 点」と呼ばれる基点の数によって、「1点透視図法」、「2点透視図法」、「3点透視図法」に分かれる。

- (ア) 重合 (イ) 中心 (ウ) 基準 (エ) 透視 (オ) 消失

(22) 透視図法によって描かれた完成予想図を () と呼ぶ。

- (ア) 製図 (イ) スケッチ (ウ) レンダリング
(エ) 断面図 (オ) デジタルデータ

(23) コンピューターを利用した製造のことを英語表記の頭文字をとって「()」と表す。

- (ア) COM (イ) CAM (ウ) CAL
(エ) COS (オ) CAD

(24) 色には「明度」、「色相」、「()」という3つの要素がある。

- (ア) 角度 (イ) 硬度 (ウ) 照度 (エ) 彩度 (オ) 温度

(25) 黄金比率は古来より発見されていた美の比率で、1 : () である。

- (ア) 1. 618 (イ) 1. 414 (ウ) 2. 236
(エ) 2. 41 (オ) 3. 141

(26) 企画書の内容を訴求する場合、人間の五感の一つである () に訴えることが最も効果大きい。

- (ア) 視覚 (イ) 聴覚 (ウ) 臭覚 (エ) 触覚 (オ) 味覚

【商品】

(27) パール・ネックレスの長さで、短いものから順に並べたとき、マチネの次に長いものは () と呼ばれる。

- (ア) チョーカー (イ) プリンセス (ウ) オペラ
(エ) ロープ (オ) ロングロープ

(28) ジュエリーの商品カテゴリーの中で、足首につけるものは () である。

- (ア) タイ・ホルダー (イ) アンクレット (ウ) ブレスレット
(エ) アームレット (オ) ティアラ

(29) ベネチアン、ヘリンボーン、スクリューは（ ）の種類名称である。

- (ア) イヤリング (イ) ブローチ (ウ) リング
(エ) タイ・ホルダー (オ) ネックチェーン

【流通】

(30) 次のうち産業財産権に該当しない権利は（ ）である。

- (ア) 著作権 (イ) 実用新案権 (ウ) 意匠権
(エ) 商標権 (オ) 特許権

【生産管理】

(31) 作業管理の5Sに当てはまらない項目は次のうち（ ）である。

- (ア) 整理 (イ) 整頓 (ウ) 清掃 (エ) 処理 (オ) 躰け

(32) 消費者の需要を喚起するための作業のことを（ ）と呼ぶ。

- (ア) プロモーション (イ) マーケット・リサーチ (ウ) マーケティング
(エ) ニーズ (オ) コンシューマリズム

【ジュエリー文化史】 【ジュエリー産業史】 【山梨におけるジュエリー産業の変遷】

(33) 以下の文章のうち正しいものには○を、誤っているものには×を答えなさい。

- (a) 日本史上で装身具がはじめて登場したのは、平安時代である。
(b) 日本でのダイヤモンド及び色石の輸入自由化は1961年である。
(c) 山梨のジュエリー産業は「水晶加工」と「鋳加工」の2つの流れから発展した。
(d) 大正時代に山梨産の水晶原石が枯渇し、中国産原石の輸入が行われた。

令和3年度 プレ・ジュエリーマスター学科試験解答用紙

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
ウ	ウ	イ	オ	エ	エ	ア	エ	オ	オ

(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)
ア	ウ	ウ	イ	エ	エ	イ	エ	ウ	ア

(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)
オ	ウ	イ	エ	ア	ア	ウ	イ	オ	ア

(31)	(32)
エ	ア

(33)			
(a)	(b)	(c)	(d)
×	○	○	×

(1)～(32)は各3点、 32問×3点=96点

(33)は (a)～(d) 各1点 4問×1点=4点 96点+4点=100点

受験番号	
------	--

得点